

「香川・アサヒビールの森」で、第3回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る11月14日、土曜日、アサヒビールグループの社員とその家族の皆さん約60人が、「香川・アサヒビールの森」(0.18ha)で、20年10月、21年3月に次いで3回めの森づくり活動を行いました。今回は、香川オリーブガイナーズの選手・球団スタッフ(4人)の協力もいただきました。

参加者は、5つのグループに分かれて、来春予定されている広葉樹の植林に向けて、竹林整備を行いました。



＜竹林指導を熱心に聞く参加者の皆さん＞



＜植林のための柵を作りながら竹を伐採＞



＜竹やぶの中で、悪戦苦闘＞



＜春の植林に向けて、林内を整理＞



＜伐採後、整備された竹林＞

県の職員(林業職)から竹林整備の必要性について説明を受けると、参加者からは「竹を伐採する目的が理解できて、やる気が出た」などの声があがりました。急傾斜地にある竹やぶも、みんなで力を合わせて整備しました。

作業を開始して約2時間で、竹林はあっという間に切り倒され、視界が一気に広がりました。

アサヒビール(株)四国統括本部は、「四国の森・水に感謝」キャンペーンを展開中。春には、今回整備した区域に広葉樹を植林する予定にしています。